

自然共生サイト「鳥川ホタルの里」の概要

名称	【日本語】 鳥川ホタルの里(とっかわ [※] ほたるのさと) 【英語】 Tokkawa land of Fireflies ※「とっかわ」は鳥川(とりかわ)の愛称です。	
住所	岡崎市鳥川町	 
面積	651ha	
申請者及び 統治責任者	岡崎市	
管理責任者	鳥川ホタル保存会	
これまでの 連携団体・ 有識者名	【連携団体名】 鳥川を遊びつくす会、フタバ産業株式会社 【有識者名】 岡崎市動植物調査会	  
管理開始年	1994年5月(鳥川ホタル保存会の設立)	
これまでに 取得した 表彰等	「鳥川ホタルの里湧水群」平成の名水百選に選定(2008年)、名水百選総選挙 秘境として素晴らしい名水部門 第1位(2016年) 「鳥川ホタル保存会」愛知県環境保全活動功労を受賞(2010年)、環境大臣表彰(地域環境美化功績者表彰)を受賞(2012年)	
概 要	<p>鳥川ホタルの里は、市内南東部に位置する鳥川町にありゲンジボタルが多く舞う自然豊かな地区です。</p> <p>鳥川町の全戸が会員として活動に参画する「鳥川ホタル保存会」によって地区全体の環境整備や環境保全を行っています。平成22年3月末に閉校となった旧鳥川(とっかわ)小学校の校舎を利用した岡崎市ホタル学校を拠点として、鳥川ホタル保存会と協働で、自然環境を活用した様々な取り組みを実施しています。ゲンジボタルが舞う6月になると、鳥川ホタルまつりを開催し、市内外から多くの方が訪れます。また、周辺の山を利用した山歩きコースが整備されており、ホタルシーズン以外においても山歩きや自然散策のために多くの方が訪れます。</p> <p>市は、市民がゲンジボタルを通じて豊かな自然に触れることができる地区であることから、令和4年4月1日に岡崎市自然環境保全条例に基づく「岡崎市自然ふれあい地区」に、鳥川町全域を一体的に指定しました。行政・市民・事業者の協働の下、自然環境の保全・創出・活用を図る地区として、先進的に岡崎市の生物多様性の保全を推進しています。</p>	
認定日	令和5年10月25日	